

平成 年 月 日

静岡市長 田辺 信宏 様

地方独立行政法人静岡市立静岡病院評価委員会
委員長 西田 在賢

意見書

地方独立行政法人静岡市立静岡病院第2期中期計画案について、静岡市地方独立行政法人静岡市立静岡病院評価委員会条例(平成26年条例第119号)第2条第1項第1号の規定に基づく本評価委員会の意見は下記のとおりである。

記

- ・第2期中期計画案について
別添のとおり認可することが適当である。
なお、各委員から出された意見等は、別添参考資料のとおり

以上

地方独立行政法人 静岡市立静岡病院

中期計画(案)

第2期(2019年度～2022年度)



SHIZUOKA CITY SHIZUOKA HOSPITAL

地方独立行政法人 静岡市立静岡病院

第2期中期計画案に対する評価委員の意見要旨と法人の対応について

中期計画案に対する評価委員の意見要旨	評価委員意見に対する法人の対応
<p>(ア) 全体</p> <p>数値目標は設定しないのか。また、他法人が数値を出していないような項目も、過去の実績を参考に静岡病院独自の数値目標を設定することができるのではないのか。</p> <p>参考値として研修の参加人数が挙げられているが、研修対象の職員が何人いて、そのうちの何%が参加したのか分かる表現が望ましい。職員に当事者意識を持たせることを徹底していかないと、計画で色々なことを謳っても、患者や市民の目から見たときに、生かされないと思う。</p>	<p>以下の項目に目標値を設定。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2-1-1(1) 地域の特性に配慮した医療の確立と提供 ・第2-1-2(2) 救急医療 ・第2-2-1(1) 地域における診療機能 ・第2-3-4(4) 接遇に対する職員の意識向上 ・第2-5-1(1) 医療安全対策 ・第3-1-3(3) 市民との協働による病院運営の実施 ・第3-2-1(1) 医療従事者の確保 ・第3-3-1(1) 働き方改革への取組 ・第4-1-1(1) 経営基盤の確立 <p>以下の項目に「研修参加率」を追記。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2-5-1(1) 医療安全対策 ・第3-2-2(2) 教育・研修への取組
<p>(イ) 第2-1-1(6) ② がん(中期計画案5ページ)</p> <p>国が受動喫煙対策に力を入れている中、静岡病院にも受動喫煙対策に取り組んでもらいたい。静岡市静岡医師会も力を入れており、静岡病院の先生方にも一緒に啓発していただければと思う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・受動喫煙対策に取り組む一文を文章に追加。 ・参考値に「がん教育活動」の実績を追加。
<p>(ウ) 第2-3-3(2) 市民への情報発信と公益に資する取組(中期計画案7、8ページ)</p> <p>静岡病院にも受動喫煙対策に取り組んでもらいたい。(同上)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・受動喫煙対策に取り組む一文を文章に追加。
<p>(エ) 第2-3-4(4) 接遇に対する職員の意識向上(中期計画案8、9ページ)</p> <p>接遇について、どんなことを重点的に取り組むかを具体的に明記すべきだと思う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・病院として接遇のどこを重点的に取り組むのか、具体的な一文を文章に追加。
<p>(オ) 第2-5-1(1) 医療安全対策(中期計画案10ページ)</p> <p>医療安全対策は、職員だけでなく、患者も対象であるという表現の方がよいと思う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・患者も安心して病院にかかれるような目標の一文を文章に追加。
<p>(カ) 第3-1-1(3) 市民との協働による病院運営の実施(中期計画案12ページ)</p> <p>障害者の社会参加の促進に関する取組を何かしているか。障害者の方が一般市民と同様に、院内の市民によるイベント・ボランティア活動等にもっと積極的に参加していただける機会をつくるよう対策をお願いしたい。また、院内の障害者の雇用率が法定以下であれば、早急に法定雇用率まで上げていくと共に、その後の雇用向上に繋げる施策を市と連携をとり、しっかり対応してほしい。</p>	<p>(中期計画案12ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病院での障害者の社会参加の促進する目標の一文を文章に追加。 ・参考値として、ボランティア活動としての「がん患者サロン葵」の開催実績を追加。
<p>(キ) 第3-2-1(1) 医療従事者の確保(中期計画案12、13ページ)</p> <p>参考値を見る限り臨床研修指導医数・看護実習受入等の数字は、H28と比較しH29は増えているとはいえず、職員の定着率は課題であり、今後、検討する必要があると考える。特に看護師の定着率改善のための具体的な施策をしっかり作成し、医療技術のみならず患者サービスを含め、病院全体の質向上に努めていただきたい。また、そのための具体的な計画を示していただきたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・看護師の離職防止に取り組む一文を文章に追加。